

平成29年度

人間発達科学部 発達教育学科

帰国生徒入試

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
- 2 この問題冊子は表紙を入れて全部で4ページ、解答用紙は3枚、下書き用紙は3枚である。試験開始の合図があってから確認すること。  
なお、試験問題に文字などの印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れなどがあった場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 3 試験開始後に、解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。  
氏名を書いてはいけない。
- 4 解答は全て解答用紙に記入すること。指定された解答用紙以外に記入した解答は、採点の対象としないので注意すること。
- 5 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

実施年月日
28.11.30
富山大学

## 問題

課題文を読み、以下の問いに答えなさい。

なお、課題文に関しては一部書き改めた部分がある。

問1 本文を参考にして、本文中の図1と図2を作図しなさい。その際、図の中に文字を書き込んでも構いません。

問2 図1と図2の学びの違いについて、400字以内でまとめなさい。

問3 図1と図2をふまえ、あなた自身の学びの経験を800字以内で具体的に述べなさい。

## 課題文

著作物引用箇所のため非公開

著作物引用箇所のため非公開

## 著作物引用箇所のため非公開

出典：佐伯 胖『「わかる」ということの意味 [新版] 子どもと教育』岩波書店，1995年

受験番号	
------	--

問 1

図 1

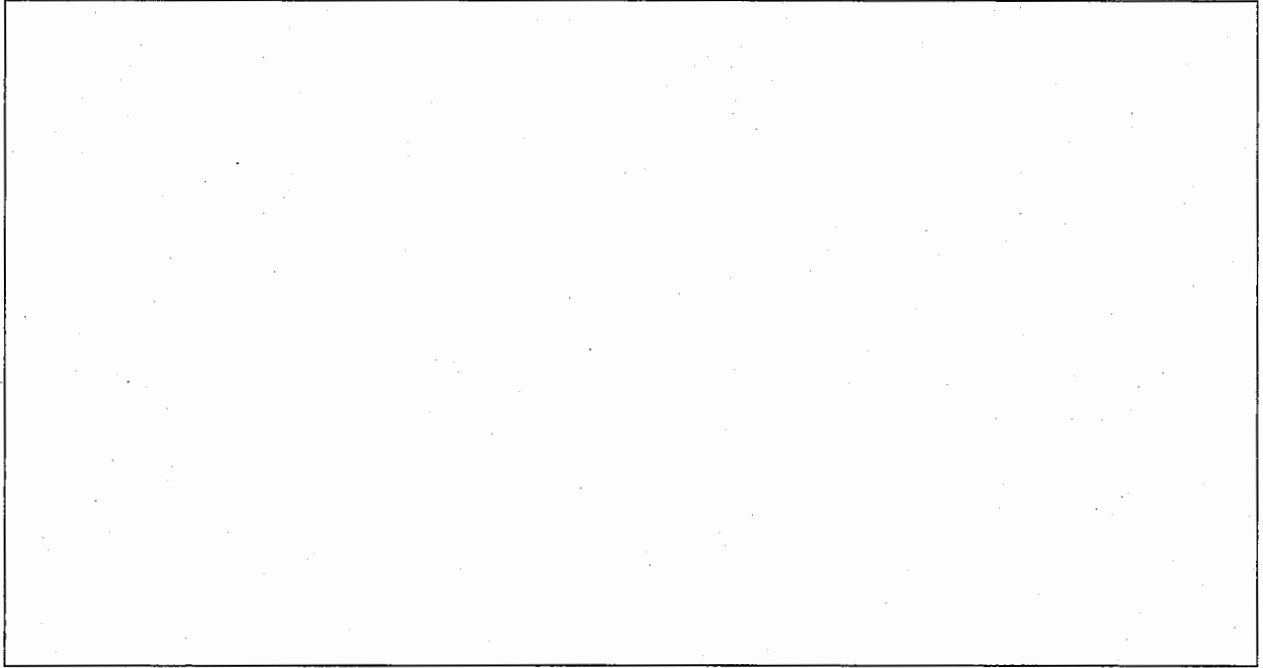
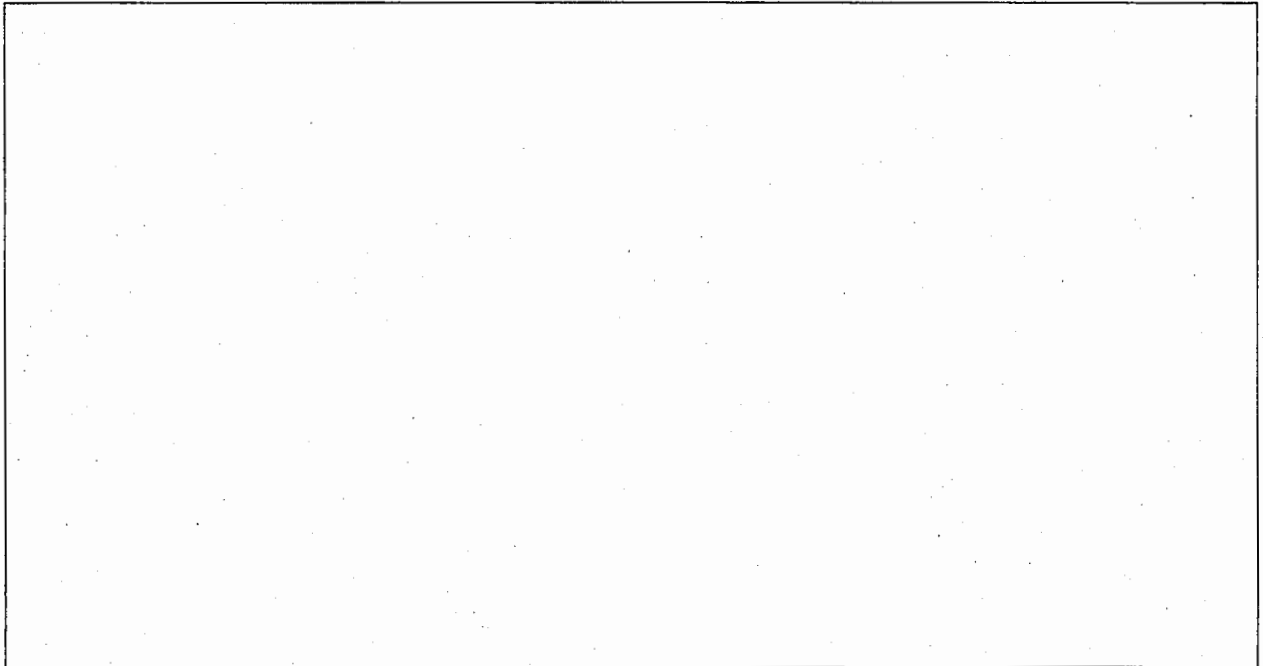


図 2



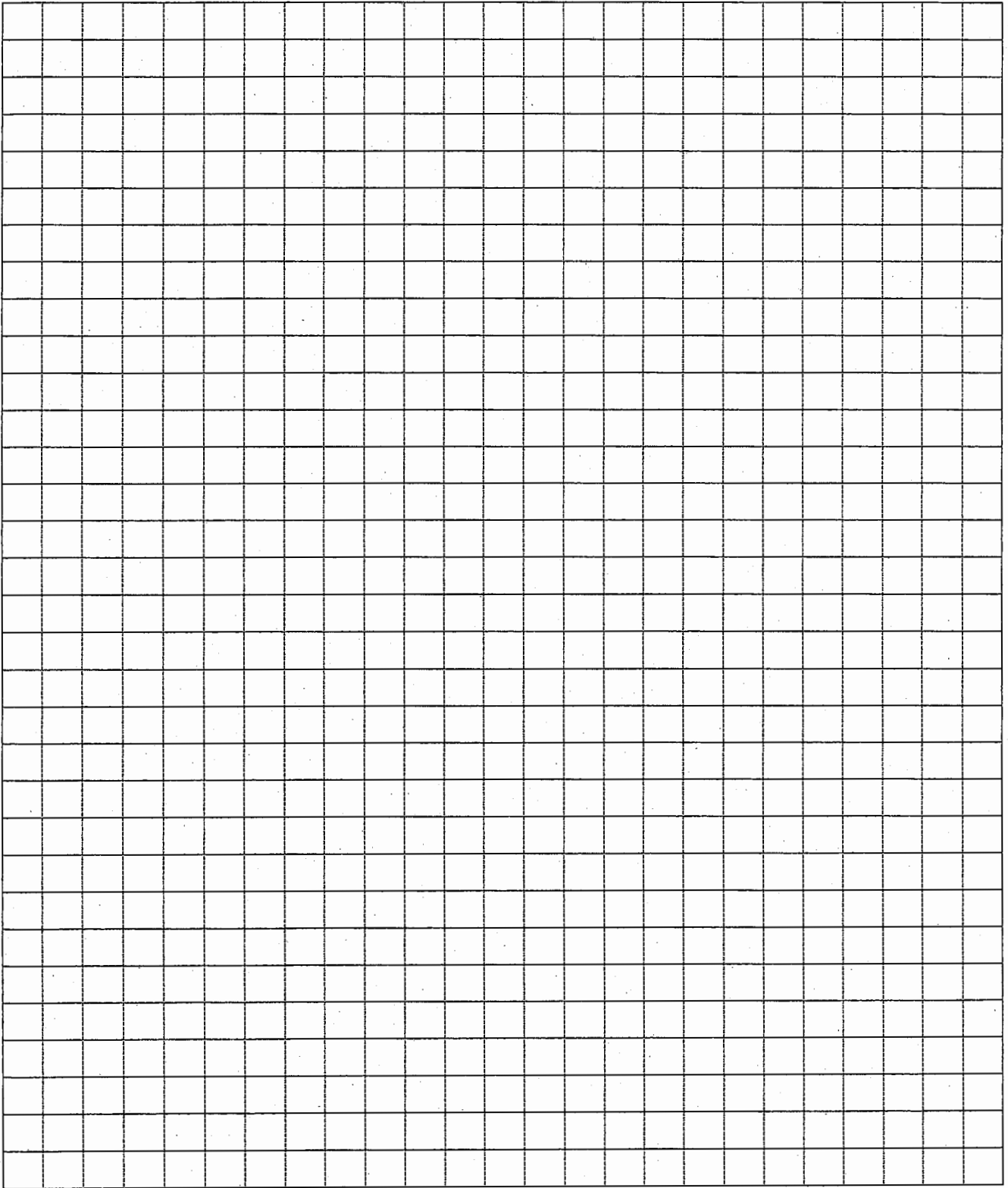




下書き用紙



下書き用紙



400

800

